

# 日本公共政策学会 2010 年度研究大会プログラム

共通テーマ： 「政策課題への新たな接近の創造」

開催場所： 静岡文化芸術大学（静岡県浜松市）

## 第 1 日目 6 月 5 日（土）

10：00～11：30 若手報告セッション

### 若手報告セッション

#### (a)政策形成と人事政策

報告者： Ahmed Mohamed Abd Rabou（北海道大学）

""Decision-Making in Japan: A Literature Review""

北村貴（早稲田大学）

「憲法と公共政策：政策課題としての憲法論議のためのフレーム」

小田勇樹（慶應義塾大学）

「政府部門における人事政策の国際比較－韓国における開放型職位制度  
の運用実態－」

司会：宇佐美誠（東京工業大学）

#### (b)公共政策の計量分析的アプローチ

報告者： 山根史博（京都大学）

「原子力施設の立地が近隣住民の経済厚生に与える影響の推定：

ヘドニック家賃分析」

和川 央（岩手県立大学）

「県民意識調査データを活用した生活満足度構造の分析

－岩手県県民意識調査結果を用いて－」

熊本伸介（同志社大学）

「わが国の地方自治体に対する格付けの妥当性－R&I社の格付けを  
利用して」

司会：佐藤克廣（北海学園大学）

#### (c)図書館・芸術政策

報告者： 田久朋寛（京都大学）

「大規模なアートイベントを用いた社会関係資本の形成－大道芸ワールド  
カップ in 静岡を事例として－」

嶋田 学（東近江市立永源寺図書館）

「市民自治を支える公共政策としての図書館－ソーシャル・キャピタルを  
形成するネットワーク・ハブ機能の研究－」

酒井智美（北海学園大学）

「北海道における専門ホールの活用に関する考察」

司 会：片山泰輔（静岡文化芸術大学）

#### (d)地域開発政策

報告者：梅村 仁（尼崎市役所）

「企業立地と自治体の地域産業政策－工場の緑地面積規制の緩和を中心に」

金 振（(財)電力中央研究所）

「地方公共団体における建築物環境配慮計画書制度の実効性の分析」

加納知行（慶應義塾大学）

「現代日本の都市計画行政におけるガバナンス」

司 会：長峯純一（関西学院大学）

#### (e)医療政策と地方自治

報告者：佐藤彰彦（一橋大学）

「地域担当制度に関する考察 ～導入状況と制度運用上の課題～」

坂井清香（宇土市役所）

「医療保険制度を支える健康観と政策」

久保善慎（明治大学）

「地方自治体における官民パートナーシップ政策の意義と課題－地域戦略

パートナーシップの議論を中心に－」

柳 至（筑波大学）

「行政的回路を通じた中央政府への地方政府の利益の表出——戸倉ダム事業の中止を事例として」

司 会：山本啓（山梨学院大学）

11：30～12：30 昼休み・理事会（新理事予定者会合）

12：30～13：30 総会

13：30～15：30 テーマセッションⅠ・自由公募セッションⅠ

**テーマセッションⅠ**

#### (a)政策史

報告者：福沢真一（常磐大学）

「警察行政の歴史的展開—行政府における警察機構の役割の変遷を中心に」

田村充代（千葉商科大学）

「脳死・臓器移植の政策過程 —歴史的考察を踏まえて—」

宇野二郎（札幌大学）

「戦後日本における水政策の展開－市町村公営原則の広域化」

討論者： 入江容子（愛知大学）

司会： 笠原英彦（慶應義塾大学）

### **(b)行動経済学は経済政策に何をもたらすのか？**

報告者： 塚原康博（明治大学）

「公共政策研究への行動経済学の適用可能性」

柳瀬昇（駒澤大学）

「Cass Sunstein と法の行動経済学的分析理論」

奥井克美（追手門学院大学）

「投票者の合理性と経済政策の関係について」

司会： 小澤太郎（慶應義塾大学）

### **(c)公共政策と信頼**

報告者： 菊地端夫（明治大学）

「公共政策研究における信頼の位相」

手塚洋輔（東京大学）

「事後検証委員会に関する一考察」

砂金祐年（常盤大学）

「ソーシャル・キャピタルと政策パフォーマンス－小中学校区レベルにおける検証－」

司会・討論者： 田中一昭(大学基準協会)

### **(d)「予測と調整」－事業評価・事業仕分け・計画行政－**

報告者： 坂口正治（JMAC 構造改革推進センター）

「自治体行政における行政評価の活用とその効果－予算への反映を中心として－」

石渡秀朗（三浦市）

「国と地方の財政における事業仕分け－事務事業の再編・整理を進めるために－」

小森岳史（武蔵野市）

「政策資源縮小時代の地方自治体の総合計画－問われている40年間の計画行政の成果－」

司会・討論者： 横須賀徹（常盤大学）

## 自由公募セッション I

### (a) リージョナリズムと公共政策

報告者： 福田耕治（早稲田大学）

「欧州ガバナンスと国境を越える公共政策ーリスボン条約の下での政策をめぐる EU と加盟国の諸関係ー」

岡本三彦（東海大学）

「リージョナリズムとリージョンの独立性・スイスを事例として」

白鳥 浩（法政大学）

「国際統合とリージョナリズムの構造」

討論者： 松田憲忠（北九州市立大学）

司会： 山本 啓（山梨学院大学）

### (b) 危機管理とガバナンス

報告者： 焦 従勉（神戸学院大学）

「ダム事業をめぐる流域ガバナンスー大戸川ダムを事例にー」

清水美香（米国・東西センター）

「グローバルリスクと政策知・政策デザイン：パンデミックインフルエンザを事例に」

黒澤 之（横浜市消防局）

「安全管理技術者として見た新型インフルエンザの危機管理」

司会： 小池洋次（関西学院大学）

## 15：45～17：35 シンポジウム I

### シンポジウム I

「日本における創造都市の展開」

パネリスト：菅野幸子（国際交流基金）

佐々木雅幸（大阪市立大学）

野田邦弘（鳥取大学）

司会：片山泰輔（静岡文化芸術大学）

## 17：50～18：00 鈴木康友浜松市長挨拶

## 18：00～18：30 総会・授賞式

## 18：40～20：30 懇親会

## 第 2 日 目 6 月 6 日 (日)

9 : 30 ~ 11 : 30 テーマセッションⅡ・自由公募セッションⅡ

### テーマセッションⅡ

#### (a) 技術と国際関係

報告者： 山本達也 (名古屋商科大学)

「石油減耗期におけるエネルギー技術政策の制約と方向性」

福島康仁 (防衛研究所)

「宇宙技術の拡散と米国の安全保障—宇宙コントロールに関する議論を中心に—」

コメンテータ：山本武彦 (早稲田大学)

司 会：土屋大洋 (慶應義塾大学)

#### (b) 農林漁業と環境問題

報告者： 飯國芳明 (高知大学)

「農政転換期における農業環境政策の現状と課題」

牧野光琢 ((独) 水産総合研究センター中央水産研究所)

「知床世界遺産における海域生態系保全と地域漁業の役割」

藤掛一郎 (宮崎大学)

「戦後造林資源をめぐる木材生産と環境保全：森林・林業政策の現代的課題」

討論者：諸富 徹 (京都大学)

司会：佐野 亘 (京都府立大学)

### 自由公募セッションⅡ

#### (a) 立法と評価

報告者： 勝田美穂 (芝浦工業大学)

「市民立法と人権概念の拡張 - 1999~2009 年の立法動向から -」

西出順郎 (岩手県立大学)

「政府部門の評価研究についての探索的考察—現実機能前、特に行政測定を中心に—」

高野恵亮 (嘉悦大学)

「政権交代後の政策過程に関する一考察—「政策決定の政府一元化」と政調廃止、議員立法原則禁止をめぐって—」

野見山宏 (河内長野市役所)

「公的部門における業績給制度 (Pay For Performance System) に関する一考察」

司 会：横須賀徹 (常磐大学)

## (b)地域と自治体の政策

報告者： 上野真也（熊本大学）

「ソーシャル・キャピタルの過疎政策への応用-ベイジアン・ネットワーク  
モデル分析-」

初谷勇（大阪商業大学）

「地域ブランドとしての「政策方式」— その意義と課題」

三田妃路佳（椙山女学園大学）

「自治体内分権改革と予算編成」

司 会： 今里佳奈子（熊本県立大学）

## (c)分権的な政策決定過程とその帰結

報告者： 京俊介（神戸大学）

「裁判所による政策形成—著作権法における応用美術保護の分析—」

林昌宏（大阪市立大学）

「港湾整備をめぐる分権的政策決定—名古屋コンテナ埠頭株式会社の設立  
過程の分析—」

久保慶明（筑波大学）

「超過課税をめぐる政策過程：宮崎市、横浜市を事例として」

司 会： 石田徹（龍谷大学）

11：30～12：30 昼休み・理事会

12：30～13：00 総会

13：00～15：00 テーマセッションⅢ・自由公募セッションⅢ

テーマセッションⅢ

## (a)政府間関係論から考える地方政府基本法（案）

報告者： 中村卓（東京財団）

「地域主権改革—地方行政に問われること—国と地方の事業仕分けから見  
えるもの—」

礪崎初仁（中央大学）

「地方自治基本法を構想する」

飛田博史（公益財団法人地方自治総合研究所）

「地方交付税と財政の自治—義務付け・枠付けをどう考えるか—」

コーディネータ： 田口一博（新潟県立大学）

## (b) マスメディアと公共政策

報告者： 木村伊量（朝日新聞社）  
小松 浩（毎日新聞社）  
安藤俊裕（日本経済新聞社）  
モデレータ： 小池洋次（関西学院大学）

## (c) ポスト市町村合併における府県と市町村

報告者： 市島宗典（中京大学）  
「三位一体の改革」前後における市町村財政の変容」  
上崎 哉（近畿大学）  
「景観計画から読み取る市町村の景観まちづくり  
－『景観』等の概念を手掛かりとしたテキストマイニングの試み－」  
青木一益（富山大学）  
「低炭素社会の創発に向けた分権型インセンティブ・ストラクチャーの構築  
－地方自治体を主体とした温室効果ガス削減策の基本構想と制度設計試案」  
討論者： 丹羽 功（近畿大学）  
司会： 真淵 勝（京都大学）

## (d) 第四世代の政策科学

報告者： 吉澤 剛（東京大学）  
「政策分析方法論の実在的転回」  
西岡 晋（金沢大学）  
「構成主義的転回」以後の政策決定論」  
窪田好男（京都府立大学）  
「次世代公共政策学の鍵としての教育研修方法の開発」  
討論者： 足立幸男（関西大学）  
司会： 秋吉貴雄（熊本大学）

## 自由公募セッションⅢ

### 政権交代と公共政策の変容

報告者： 木寺 元（北海学園大学）  
「民主党政権における官僚制と「知識」」  
黒須 卓（国土交通省）  
「政権交代と省内意思決定の変容－国土交通省の予算編成・税制改正を事例に」  
近藤隆則（一橋大学）  
「世論応答と専門知の相克－金融行政をめぐる」  
討論者： 御厨 貴（東京大学）  
司会： 竹中治堅（政策研究大学院大学）

15:15～17:15 シンポジウムⅡ

**シンポジウムⅡ**

「政策形成と市民—情報格差・評価方法・民意反映をめぐって—」

パネリスト：田中一昭（大学基準協会）

片山善博（慶應義塾大学、前鳥取県知事）

山谷清志（同志社大学）

石井登志郎（民主党衆議院議員）

司 会：大山耕輔（慶應義塾大学）

**【開催校からの連絡】**

◆参加申し込みについて

会員の方は、メール便で送付された大会案内に同封されている「出欠確認ハガキ」にてご連絡ください。

**※2010年5月26日（水）必着にてご返送ください。**

非会員の方は、電子メールまたは FAX にて下記までお申し込みください。

◆懇親会について

6月5日（土）に懇親会を開催します。出席を希望される方は「出欠確認ハガキ」の懇親会欄に記入の上（非会員の方は電子メールまたは FAX）、参加費は当日受付にてお支払いください。

一般：5000円 院生：3000円

◆非会員からは、大会参加費をいただきます。

非会員参加費：1000円

◆大会当日の昼食について

土日は学内の学食・購買は営業していません。

会場周辺のコンビニ、飲食店をご利用ください。

◆会場案内

<http://www.suac.ac.jp/access/>

■開催校連絡先

静岡文化芸術大学文化政策学部 片山泰輔研究室

〒430-8533



静岡県浜松市中区中央 2 - 1 - 1

Phone:053-457-6186 / FAX:053-457-6132 (共有 : 学部事務室)

E-mail:suac\_katayama@yahoo.co.jp